義肢装具自立支援学科 / 専門専攻科目群

授業科目

基本工作論

担当教員名 東江 由起夫、 須田 裕紀、 戸石 大介、 郷 貴博	対象学年	1	対象学科	義肢
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
0	0	0	0	0

授業の概要

義肢装具および福祉用具等の製作における加工に必要な工作方法および用いる材料の特性の基礎的な知識と技術について、下腿義足と下 肢装具の製作を通して学ぶ。

授業の目的

本科目を通して、義肢装具および福祉用具等の加工に必要な工具の取扱、用いる材料の特性を理解する。

学習日標

- 1. 本科目の評価方法を理解している。
- 2. ものづくりに従事する者に求められる姿勢(遅刻・欠席・提出物など)や態度(身なり、言葉使いなど)を実践できる。
- 3. 材料を安全に加工することができる。
- 4. 材料の名称や特徴、用途、加工方法について説明できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	担当教員
1	ガイダンス 基本工作論概論	東江 由起夫
2	材料学・材料力学(石膏)	東江 由起夫
3	材料学・材料力学(クッション材)	東江 由起夫
4	材料学・材料力学(繊維材料)	須田 裕紀
5	材料学・材料力学(熱可塑性プラスチック)	須田 裕紀
6	材料学・材料力学(熱硬化性プラスチック)	須田 裕紀
7	材料学・材料力学(金属)	戸石 大介
8	まとめ	東江 由起夫

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	H28年度版 基本工作実習1・2 テキスト	東江由起夫・須田裕紀・前田雄・戸石大 介他				
参考書						
その他の資料						

評価方法

以下の二項目から評価する

- 1. 知識習得レベル80%
- 2. 学習状況・姿勢・態度20%

履修上の留意点

原則、授業の1/3を欠席した者は、科目評価資格を失うものとする。また欠席1回につき-5点、遅刻1回につき-2点、遅刻2回につき-5点 を、最終評価から減点する。

オフィスアワー・連絡先

須田:前期_木曜日,後期_火曜日 suda@nuhw.ac.jp